

自立支援協議会 相談支援部会 記録

日時：令和 7 年 7 月 11 日（金） 15：30～16：40

場所：今治市総合福祉センター2階 障がい者交流室

司会：障がい者生活支援センター(事務局) 記録：今ねっと

【参加事業所】

- ・地域活動支援センターときめき ・アゼリア
- ・ぽぴー ・基幹相談支援センター
- ・障がい者生活支援センター
- ・障がい福祉課 ・上島町 ・今ねっと

1 事業所からの報告

○基幹相談支援センター

あっとこ開催予定について

2 令和 7 年 6 月運営会議報告

3 地域課題検討

- ・令和 7 年 7 月の相談支援部会にあがってきた地域課題の分類を行う。
- ・カテゴリー分けに振り分けた内容の中で、重複している内容と重複していない内容を、基幹相談支援センターと事務局が相談し分かりやすいように分ける。9 月の相談支援部会では、整理された資料が各参加者に届く。
- ・次回の運営会議に、相談支援部会からあげるものはない。

次回の開催

日時：令和 7 年 9 月 12 日（金） 15：30～17：00

場所：今治市総合福祉センター2階 障がい者交流室

司会：障がい者生活支援センター 記録：基幹相談支援センター

保育・教育

2024.7^⑫

高校になると障がいの理解が十分でない印象で、入学しても続かないという話も聞く。

2025.6連絡会より^⑬

○発達特性のある子どもを受け入れてくれなかったり、利用曜日の制限をする児童クラブが多く、保護者が就労している場合、放課後等デイサービスを毎日利用することになる。通常学級に在籍している子どもも児童発達支援を利用していたと伝えると児童クラブでは受け入れてもらえない。放課後等デイサービスを毎日利用していると、事業所からは「毎日、療育が必要な子どもなのか」と言われてしまう。また、そのような状況で、放課後等デイサービスも定員いっぱいのところが多いので、1ヶ所で療育を受けることが望ましいと思われる重度の子どもが複数の事業所を利用しないといけない状況になっている。

2025.6.27^④

普通学級に入っている児童の支給日数。

2025.6連絡会より^⑥

○児童クラブに行けないので、放課後等デイサービスを利用するケースがある。本当に利用したい方が利用できない現状がある。

2024.7^⑬

学校と福祉の相互理解（研修など）

2025.6.27^①

普通学級に入っている子どもにもトラブルがあると、児童クラブの利用を断られる。

放デイ後15:30～親の仕事が終わるまでの間、行ける所がなく仕事を制限しないといけない。仕事の都合で子供を預けたいが、預けられる場所がない。

2025.4^②

【お金・依存課題】

年金と給与の収入を越えて、支出が多くバランスがとりづらい方がいる。ゲームセンターにお金をつぎ込んでしまう。

2025.4^①

【お金・依存課題】スマホで後払い決済して年金ごとに返していくので、年金が入っても返済に回し、他の生活費の支払に余力がなくなる。家賃、光熱水費を滞納してしまう。国保が支払えず医療にかかれない。かかっても全額負担で更に借金ができてしまう。自制心が弱く、欲望のまま使ってしまう。

2025.4^⑥

【オンラインゲーム・動画依存・買い物依存】

オンライン、YouTubeをしすぎて、昼夜逆転し、能力はあるのにB型に通所出来にくい。またメルカリでの買い物で年金を使い切る。自分の携帯のプランを把握出来ず、高額な金額を払っている。

2025.4^④

【オンラインゲーム・動画依存】

オンライン、YouTube等の動画を見過ぎて、昼夜逆転してしまい学校へ行きづらく日常生活に支障が出ている。

2025.6連絡会より^⑱

○SNSの使い方について、保護者が制限をかけていても、子どもの方が詳しく制限をすり抜けて、他者とつながってしまうことがある。トラブルになっていても、犯罪行為になるまで周囲が気が付くことができない。

2025.6連絡会より^⑯

○集合住宅に住む発達特性のある子どもは、近隣からのクレームが入らないように、静かに家で過ごすためスマホなどで動画などを見て過ごしていることが多い。スマホをとりあげると癇癪を起こしてしまったり、対応の仕方を保護者もわかっていなかったりするので制限をかけることが難しくなり、子どものころから昼夜逆転の生活をしている子どももいる。

2025.6連絡会より^⑧

○放課後等デイサービスから不登校の子どもの対応をしても、時間によってはボランティアになるので対応できないと聞いている。

2025.6連絡会より^⑰

○夏休み等の長期休暇になると、放デイの開所時間が午前～15時か16時までとなっており、別で見えてくれるところがあればいいが、その受皿が地域にはなく困っている人は多い。長期休暇中は保護者が時短勤務にして対応したり、事業所が送迎の時間を長く取り、できる限り遅く自宅に送っていくなどしている。

2025.6連絡会より^⑮

○スマホ、SNSのトラブル

d払いなどを利用しており、支払えなくなって携帯がとまってしまう。年金受給月にまとめて支払うが、年金が入らない月は支払えず、携帯がとまるという状態を繰り返し返してしまう。

放デイ・児発

2024.5^⑮

障がい児から者に移行する際のサービスの引継ぎ

2025.6.27^③

中学校に入る時の見直しや、意見書の必要性がないので、卒業の機会を失っている。

2025.6.27^④

普通学級に入っている児童の支給日数。

2025.6連絡会より^⑰

○夏休み等の長期休暇になると、放デイの開所時間が午前～15時か16時までとなっており、別で見えてくれるところがあればいいが、その受皿が地域にはなく困っている人は多い。
長期休暇中は保護者が時短勤務にして対応したり、事業所が送迎の時間を長く取り、できる限り遅く自宅に送っていくなどしている。

2025.6連絡会より^⑥

○児童クラブに行けないので、放課後等デイサービスを利用するケースがある。本当に利用したい方が利用できない現状がある。

2025.6.27^①

普通学級に入っている子どもにもトラブルがあると、児童クラブの利用を断られる。
放デイ後15:30～親の仕事が終わるまでの間、行ける所がなく仕事を制限しないといけない。
仕事の都合で子供を預けたいが、預けられる場所がない。

2025.6.27^②

島しょ部、朝倉や玉川、菊間方面は、利用できる事業所が限られる。

2025.6.27^⑩

島嶼部の資源が児も者も少ない。

2025.6連絡会より^①

○島しょ部の社会資源が少ない
障害福祉サービスの事業所が少なく、送迎もない。そのため大三島の方は因島の事業所を利用する方もいる。
一方で島しょ部の方で、島しょ部の事業所は利用したくない人もいる

2025.6連絡会より^⑨

○島しょ部の社会資源が少ない
島しょ部に事業所のサテライト的なものがあると良い（児・者サービスどちらも）

2025.6連絡会より^⑧

○放課後等デイサービスから不登校の子どもの対応をしても、時間によってはボランティアになるので対応できないと聞いている。

2025.6連絡会より^⑩

○集合住宅に住む発達特性のある子どもは、近隣からのクレームが入らないように、静かに家で過ごすためスマホなどで動画などを見て過ごしていることが多い。スマホをとりあげると癇癪を起こしてしまったり、対応の仕方を保護者もわかっていなかったりするので制限をかけることが難しくなり、子どものころから昼夜逆転の生活をしている子どももいる。

2025.6連絡会より^⑬

○発達特性のある子どもを受け入れてくれなかったり、利用曜日の制限をする児童クラブが多く、保護者が就労している場合、放課後等デイサービスを毎日利用することになる。通常学級に在籍している子どもも児童発達支援を利用していたと伝えると児童クラブでは受け入れてもらえない。放課後等デイサービスを毎日利用していると、事業所からは「毎日、療育が必要な子どもなのか」と言われてしまう。また、そのような状況で、放課後等デイサービスも定員いっぱいのところが多いので、1ヶ所で療育を受けることが望ましいと思われる重度の子どもが複数の事業所を利用しないといけない状況になっている。

生活介護

2025.6連絡会より⑩

○働く応援ガイドのような、GHや生活介護等、各種サービス事業所のパンフレットがあると良い。

2024.5⑮

障がい児から者に移行する際のサービスの引継ぎ

2024.7③

発達障害に特化した支援を行う事業所が少ない。

2025.6連絡会より⑤

○身体障害の方が入浴できる特殊浴がある事業所が市内に1ヶ所しかない。市外の事業所に通わないといけない方がいる。

2024.7④

高次脳機能障害に特化した事業所（就労など）があると良い。

2024.7⑪

高校卒業後の進路決定をするに当たって、就労事業所や生活介護事業所の情報提供があれば。支援学校は説明会があるが、地域の学校の保護者は知る機会がない。

2025.6連絡会より⑪

○市内に身体障害者が利用できる生活介護が少ないので増やしてほしい。

2025.6連絡会より①

○島しょ部の社会資源が少ない
障害福祉サービスの事業所が少なく、送迎もない。そのため大三島の方は因島の事業所を利用する方もいる。
一方で島しょ部の方で、島しょ部の事業所は利用したくない人もいる

2025.6連絡会より⑨

○島しょ部の社会資源が少ない
島しょ部に事業所のサテライト的なものがあると良い（児・者サービスどちらも）

2025.6.27②

島しょ部、朝倉や玉川、菊間方面は、利用できる事業所が限られる。

2025.6.27⑩

島嶼部の資源が児も者も少ない。

就労

2024.5^⑮

障がい児から者に移行する際のサービスの引継ぎ

2024.7^①

バスの廃線や減便に伴い、公共交通機関が主な移動手段の方の就労における選択肢が減っている。

2024.7^③

発達障害に特化した支援を行う事業所が少ない。

2024.7^④

高次脳機能障害に特化した事業所（就労など）があると良い。

2024.7^⑪

高校卒業後の進路決定をするに当たって、就労事業所や生活介護事業所の情報提供があれば。支援学校は説明会があるが、地域の学校の保護者は知る機会がない。

2024.9^①

代り映えしない求人票しか出ていない。求人票は出るが、採用する気がない企業がある。

2025.6連絡会より③

○就労選択支援について勉強会をしたい。ケース検討会を増やしてほしい。

2025.6連絡会より①

○島しょ部の社会資源が少ない
障害福祉サービスの事業所が少なく、送迎もない。そのため大三島の方は因島の事業所を利用する方もいる。
一方で島しょ部の方で、島しょ部の事業所は利用したくない人もいる

2025.6連絡会より⑨

○島しょ部の社会資源が少ない
島しょ部に事業所のサテライト的なものがあると良い（児・者サービスどちらも）

2025.6.27^⑩

島嶼部の資源が児も者も少ない。

2025.6.27^②

島しょ部、朝倉や玉川、菊間方面は、利用できる事業所が限られる。

自立訓練

2025.6連絡会より⑩

○働く応援ガイドのような、GHや生活介護等、各種サービス事業所のパンフレットがあると良い。

2024.5②

自立訓練事業所の利用が最長3年でやっと慣れたところで、次の居場所を見つける為に利用したいが期限があることで利用できない。

2024.7⑪

高校卒業後の進路決定をするに当たって、就労事業所や生活介護事業所の情報提供があれば。支援学校は説明会があるが、地域の学校の保護者は知る機会がない。

2024.7④

高次脳機能障害に特化した事業所（就労など）があると良い。

2025.6連絡会より⑨

○島しょ部の社会資源が少ない

島しょ部に事業所のサテライト的なものがあると良い（児・者サービスどちらも）

2025.6.27②

島しょ部、朝倉や玉川、菊間方面は、利用できる事業所が限られる。

2025.6連絡会より①

○島しょ部の社会資源が少ない

障害福祉サービスの事業所が少なく、送迎もない。そのため大三島の方は因島の事業所を利用する方もいる。

一方で島しょ部の方で、島しょ部の事業所は利用したくない人もいる

2025.6.27⑩

島嶼部の資源が児も者も少ない。

レスパイト・短期入所

2025.6連絡会より⑩

○働く応援ガイドのような、GHや生活介護等、各種サービス事業所のパンフレットがあると良い。

2024.5③

児童のショート利用先がなかなかない。

2024.5⑱

緊急時の受け入れができない、対応できない

2024.7④

高次脳機能障害に特化した事業所（就労など）があると良い。

2025.6連絡会より⑨

○島しょ部の社会資源が少ない
島しょ部に事業所のサテライト的なものがあると良い（児・者サービスどちらも）

2025.6連絡会より①

○島しょ部の社会資源が少ない
障害福祉サービスの事業所が少なく、送迎もない。そのため大三島の方は因島の事業所を利用する方もいる。
一方で島しょ部の方で、島しょ部の事業所は利用したくない人もいる

2025.6.27②

島しょ部、朝倉や玉川、菊間方面は、利用できる事業所が限られる。

2025.6.27⑩

島嶼部の資源が児も者も少ない。

住まい

2024.5^⑮

緊急時の受け入れができない、対応できない

お金

2025.4①

【お金・依存課題】スマホで後払い決済して年金ごとに返していくので、年金が入っても返済に回し、他の生活費の支払に余力がなくなる。家賃、光熱水費を滞納してしまう。国保が支払えず医療にかかれない。かかっても全額負担で更に借金ができてしまう。自制心が弱く、欲望のまま使ってしまう。

2025.4⑤

【お金・依存課題】年金を食料品、衣類、タバコ、お酒に散在してしまい、優先順位や計画性に欠ける。電化製品が壊れたり、手術入院が必要でもそちらにお金を回せない。

2025.4②

【お金・依存課題】年金と給与の収入を越えて、支出が多くバランスがとりづらい方がいる。ゲームセンターにお金をつぎ込んでしまう。

2025.4③

【お金・依存課題】お酒と煙草に対する優先順位が高く貯金ができず、冷蔵庫やエアコンなど本当は必要な物が購入できない。

2025.4⑥

【オンラインゲーム・動画依存・買い物依存】オンライン、YouTubeをしすぎて、昼夜逆転し、能力はあるのにB型に通所出来にくい。またメルカリでの買い物で年金を使い切る。自分の携帯のプランを把握出来ず、高額な金額を払っている。

2025.6連絡会より⑮

○スマホ、SNSのトラブル
d払いなどを利用しており、支払えなくなって携帯がとまってしまう。年金受給月にまとめて支払うが、年金が入らない月は支払えず、携帯がとまるという状態を繰り返してしまう。

受援力・家族支援

2024.7^⑪

高校卒業後の進路決定をするに当たって、就労事業所や生活介護事業所の情報提供があれば。支援学校は説明会があるが、地域の学校の保護者は知る機会がない。

2024.7^⑫

高校になると障がいの理解が十分でない印象で、入学しても続かないという話も聞く。

2025.4^①

【お金・依存課題】スマホで後払い決済して年金ごとに返していくので、年金が入っても返済に回し、他の生活費の支払に余力がなくなる。家賃、光熱水費を滞納してしまう。国保が支払えず医療にかかれない。かかれても全額負担で更に借金ができてしまう。自制心が弱く、欲望のまま使ってしまう。

2025.4^②

【お金・依存課題】
年金と給与の収入を越えて、支出が多くバランスがとりづらい方がいる。ゲームセンターにお金をつぎ込んでしまう。

2025.6連絡会より^⑬

○集合住宅に住む発達特性のある子どもは、近隣からのクレームが入らないように、静かに家で過ごすためスマホなどで動画などを見て過ごしていることが多い。スマホをとりあげると癇癪を起こしてしまったり、対応の仕方を保護者もわかっていなかったりするので制限をかけることが難しくなり、子どもたちから昼夜逆転の生活をしている子どももいる。

2025.6連絡会より^⑭

○SNSの使い方について、保護者が制限をかけていても、子どもの方が詳しく制限をすり抜けて、他者とつながってしまうことがある。トラブルになっていても、犯罪行為になるまで周囲が気が付くことができない。

2025.6連絡会より^⑮

○スマホ、SNSのトラブル
d払いなどを利用しており、支払えなくなって携帯がとまってしまう。年金受給月にまとめて支払うが、年金が入らない月は支払えず、携帯がとまるという状態を繰り返してしまう。

2025.4^⑥

【オンラインゲーム・動画依存・買い物依存】
オンライン、YouTubeをしすぎて、昼夜逆転し、能力はあるのにB型に通所出来にくい。またメルカリでの買い物で年金を使い切る。自分の携帯のプランを把握出来ず、高額な金額を払っている。

2025.6連絡会より^⑯

○8050問題がある。

連携

2024.5⑧
資源が少ないので、上島町から今治に通所している方。4月に船便が減り、通所日や時間（ショートの利用日も含めて）を変更せざるを得なくなった。このまま減り続けると通所が難しいと考えられている。

2024.5⑬
自立支援協議会各部会の連携

2024.5⑭
障害サービス申請から利用までに時間がかかる

2025.6.27⑤
6月末の受給者証の支給決定が遅く、月末までに保護者に渡せない。
市役所のミスが多く、兄弟で揃っていない事もある。

2024.5⑰
受給者証がなかなか発行されない。

2024.5⑱
障がい児から者に移行する際のサービスの引継ぎ

2024.7③
発達障害に特化した支援を行う事業所が少ない。

2024.5⑱
緊急時の受け入れができない、対応できない

2025.4⑦
新規事業所立ち上げ時に、新規立ち上げの事業所さんからどこに新しく開設することを伝えたらいいかと聞かれることがある。また、なかなか情報が相談員へ情報が入らないことがある。

2024.7⑪
高校卒業後の進路決定をするに当たって、就労事業所や生活介護事業所の情報提供があれば。支援学校は説明会有一些あるが、地域の学校の保護者は知る機会がない。

2024.7⑬
学校と福祉の相互理解（研修など）

2025.6連絡会より②
○8050問題がある。

2024.7⑮
地域の方々との避難訓練に参加したい。

2024.7⑩
不登校・引きこもりについて話し合う部会が欲しい。

インフォーマル資源

2024.5^⑬

ヘルパー不足でサービスに入ってもらえない。

2025.6連絡会より④

○ヘルパー不足で断られることが多い
家事援助で支援を受けながら出来るようになって欲しいが、家事代行になっているので、出来るようにならない。

2024.7^①

バスの廃線や減便に伴い、公共交通機関が主な移動手段の方の就労における選択肢が減っている。

2024.11^②

障害をお持ちの本人は通院等介助、介護のサービスを利用している母親は介護タクシーを利用して、同日同時間に同じ病院に行く場合、別々に行かなければならない。

2025.6.27^①

普通学級に入っているけどトラブルがあると、児童クラブの利用を断られる。

放デイ後15:30～親の仕事が終わるまでの間、行ける所がなく仕事を制限しないといけない。

仕事の都合で子供を預けたいが、預けられる場所がない。

2025.6.27^④

普通学級に入っている児童の支給日数。

2025.6連絡会より⑥

○児童クラブに行けないので、放課後等デイサービスを利用するケースがある。
本当に利用したい方が利用できない現状がある。

2025.6連絡会より⑧

○放課後等デイサービスから不登校の子どもの対応をしても、時間によってはボランティアになるので対応できないと聞いている。

2025.6連絡会より⑬

○夏休み等の長期休暇になると、放デイの開所時間が午前～15時か16時までとなっており、別で見えてくれるところがあればいいが、その受皿が地域にはなく困っている人は多い。

長期休暇中は保護者が時短勤務にして対応したり、事業所が送迎の時間を長く取り、できる限り遅く自宅に送っていくなどしている。

2024.7^⑭

不登校の子が大人になっていく所がない。

2025.6.27^②

島しょ部、朝倉や玉川、菊間方面は、利用できる事業所が限られる。

2025.6.27^⑩

島嶼部の資源が児も者も少ない。

2025.6連絡会より⑨

○島しょ部の社会資源が少ない
島しょ部に事業所のサテライト的なものがあると良い（児・者サービスどちらも）

2025.6連絡会より①

○島しょ部の社会資源が少ない
障害福祉サービスの事業所が少なく、送迎もない。そのため大三島の方は因島の事業所を利用する方もいる。
一方で島しょ部の方で、島しょ部の事業所は利用したくない人もいる

2025.6連絡会より⑬

○発達特性のある子どもを受け入れてくれなかったり、利用曜日の制限をする児童クラブが多く、保護者が就労している場合、放課後等デイサービスを毎日利用することになる。
通常学級に在籍している子どもも児童発達支援を利用していたと伝えると児童クラブでは受け入れてもらえない。放課後等デイサービスを毎日利用していると、事業所からは「毎日、療育が必要な子どもなのか」と言われてしまう。また、そのような状況で、放課後等デイサービスも定員いっぱいのところが多いので、1ヶ所で療育を受けることが望ましいと思われる重度の子どもが複数の事業所を利用しないといけない状況になっている。

その他

2024.5④

法改正で、送迎の時間や勉強会の確保が勤務時間での確保が難しい。

2024.5⑤

発達支援センター開催の講演会のオンラインを録画視聴で一定期間視聴できたら。講演会の時間は授業があって知識を得たくても参加できない。

2025.6連絡会より⑩

○働く応援ガイドのような、GHや生活介護等、各種サービス事業所のパンフレットがあると良い。

2024.5⑦

生活介護、グループホーム等、それぞれの事業所でやっていることを知らない。共有したい希望あり

2024.7⑩

不登校・引きこもりについて話し合う部会が欲しい。

2024.5⑥

課題というか取り組まないといけないこと。利用者の相談を受けてサービスや対応する相談の質を上げることへの取り組み

2024.7③

発達障害に特化した支援を行う事業所が少ない。

2024.7④

高次脳機能障害に特化した事業所（就労など）があると良い。

2025.6連絡会より⑨

○島しょ部の社会資源が少ない

島しょ部に事業所のサテライト的なものがあると良い（児・者サービスどちらも）

2025.6連絡会より①

○島しょ部の社会資源が少ない

障害福祉サービスの事業所が少なく、送迎もない。そのため大三島の方は因島の事業所を利用する方もいる。

一方で島しょ部の方で、島しょ部の事業所は利用したくない人もいる

2025.6.27⑩

島嶼部の資源が児も者も少ない。

2025.6.27②

島しょ部、朝倉や玉川、菊間方面は、利用できる事業所が限られる。

2025.6連絡会より⑩

○働く応援ガイドのような、GHや生活介護等、各種サービス事業所のパンフレットがあると良い。

学び・研修・質の向上

2025.6連絡会より③

○就労選択支援について勉強会をしたい。
ケース検討会を増やしてほしい。

2025.6連絡会より⑫

○依存症（ゲーム依存、ネット依存、病院依存、親子共依存）の方が多い。そのような方の勉強会ができればいい。

2025.6.27⑧

放デイ→生介になったら、夕方見守りが
ないとか、生訓の後の利用先がないとか、
児童から成人サービスの引継ぎがうまく
いかないとか、B型からなかなかステップ
アップしないとか、事業所・相談支援
も含めて支援の在り方にも問題があるよ
うに感じる。

居宅介護

2025.6連絡会より④

○ヘルパー不足で断られることが多い
家事援助で支援を受けながら出来るようになって欲しいが、家事代行になっているので、出来るようにならない。

2025.6連絡会より⑭

○ヘルパー不足で断られることが多い
通院等介助がタクシー代わりになっている。公共交通機関を使い、通院等介助を利用することが一般的で統一する必要がある。

2025.6.27⑦

居宅支援事業所に空きが殆どない。

2025.6.27⑥

居宅介護（家事援助・身体介護等）・行動援護・移動支援等、事業所毎に支援内容に差異がある。

例）移動支援や通院等介助等がタクシー代わりになっている。

例）移動支援・行動援護利用で事業所に送迎等をしている。

2025.6.27⑨

移送支援・通院等介助が支援の必要度ではなく、無料だから使うという方が多い。

2025.6連絡会より⑩

○働く応援ガイドのような、GHや生活介護等、各種サービス事業所のパンフレットがあると良い。

市に確認

2025.6連絡会より⑦

○家事援助で育児支援の対象になるのが就学前まで。就学後に支援が切れると、保護者だけでは朝の準備ができず、学校に行けなくなる子どもがいる。子どもが家事援助を利用しようとしても、対応できる事業所がない（時間帯や子どもの支援を対象にしていないなど）